

指定管理者が行う公の施設の管理状況全期間評価

施設所管部名:教育委員会

1 指定管理者の概要等

施設の名称及び所在	三重県営ライフル射撃場(津市中村町国主谷)
指定管理者の名称等	三重県ライフル射撃協会 会長 河野肇(津市大門10番1号)
指定の期間	平成18年4月1日～平成21年3月31日
指定管理者が行う管理業務の内容	①施設等の利用の許可等に関する業務 ②利用料金の收受等に関する業務 ③施設等の維持管理及び修繕に関する業務 ④射撃場の管理上必要と認める業務

2 管理業務の実施状況

	指定管理者の自己評価	県の評価	全期間におけるコメント
H18	B		指定期間を通じて、良好な競技環境を維持するために、芝・樹木管理や清掃業務等の維持管理を適切に行うとともに、利用規定の遵守徹底や鉛害防止など環境保全に努めてきた。また、日常の射撃場整備や軽微な修繕については協会員の手作業により可能な限り経費削減に努め、射撃場には銃の管理に精通し競技経験も豊富な人員を配置し、利用者の安全確保や事故防止を図るための指導助言や注意喚起を徹底するなど、効率的な運営かつ安全に利用できる施設管理に取り組んでいると評価できる。
H19	B		
H20	B		

3 施設の利用状況

	指定管理者の自己評価	県の評価	全期間におけるコメント
H18	C		年間を通して競技大会や練習会の会場として安定した利用実績を残しているが、ライフル射撃は免許が必要であり競技人口も限られていることから利用拡大は容易ではない。利用拡大に向けてホームページの開設やチームライフル体験会の開催により広く県民にアピールするとともに、県内の射撃関係団体への働きかけや県外への利用案内などの活動に取り組んでいる。大規模大会が開催されたこともあって平成20年度は指定期間においてはじめて年間目標値を達成することが出来た。
H19	C		
H20	B		

4 管理業務に関する経費の収支状況(全期間)

(単位:円)

収入の部		支出の部	
指定管理料	1,500,000	事業費	0
利用料金収入	2,003,230	管理費	3,444,637
その他の収入	17,278	その他の支出	0
合計 (a)	3,520,508	合計 (b)	3,444,637
収支差額 (a)-(b)	75,871		

5 成果目標及びその実績

	指定管理者の自己評価	県の評価	全期間における成果目標及びその実績			
			成果目標項目	目標値	実績値	達成率
H18	C		施設利用者数	900	741	82.3%
H19	C		施設利用者数	900	838	93.1%
H20	B		施設利用者数	900	924	102.7%

全期間におけるコメント

平成18年度からの2年間は目標数値を達成できなかったが、20年度は利用者数924人、達成率102.7%となり、はじめて成果目標は達成出来た。主な要因としては中部日本大会が開催されたことにより県外からの利用者が増加したことが考えられるものの、広報活動の充実や県内・県外の射撃団体への利用促進などの取組も徐々にではあるが効果が現れている。

6 総括コメント

- 射撃場の管理に必要な銃や射撃に関する専門性を活用し、安全対策や環境保全に関する活動を着実に実施した。また、協会員の手作業により清掃や定期点検、軽微な補修を行うなど経費の削減に努めるなど効率的な施設運営を行った。
- 指定期間に施設における事故は発生しなかったが、危機管理マニュアルや緊急事態発生時の連絡網を整備し、県と連携して迅速に対応できる体制を整備した。
- 指定管理者から提出される各月の利用状況報告、協会事務局への聞き取りや施設の現場確認等の結果から、利用規定の遵守徹底や、良好な競技環境を維持するため日常の射場整備や修繕を随時実施しており、安全に利用できる施設の提供に努めている。
- 新規利用者確保に向けて近隣府県の射撃団体や他の射撃団体への利用促進の依頼を行うとともに、ホームページ開設やビームライフル無料体験会の開催などライフル射撃の普及振興・利用拡大を図る活動の充実方策について、積極的に取り組んでいる。
- 平成20年度は指定期間においてはじめて成果目標の利用者数900人を達成することができた。新たに平成21年度から5年間の指定管理者として指定されたことを受けて、利用料金設定の見直しや競技使用以外の利用について協議するなど、利用者数の増加に向けてより一層利用促進への取組を充実する必要がある。

- ※ 「2 管理業務の実施状況」の自己評価 :
- 「A」 → 業務計画を順調に実施し、特に優れた実績を上げている。
 - 「B」 → 業務計画を順調に実施している。
 - 「C」 → 業務計画を十分には実施できていない。
 - 「D」 → 業務計画の実施に向けて、大きな改善を要する。
- ※ 「3 施設の利用状況」
「5 成果目標及びその実績」の自己評価 :
- 「A」 → 当初の目標を達成し、特に優れた実績を上げている。
 - 「B」 → 当初の目標を達成している。
 - 「C」 → 当初の目標を十分には達成できていない。
 - 「D」 → 当初の目標を達成できず、大きな改善を要する。
- ※ 県の評価 :
- 「+」(プラス) → 指定管理者の自己評価に比べて高く評価する。
 - 「-」(マイナス) → 指定管理者の自己評価に比べて低く評価する。
 - 「 」(空白) → 指定管理者の自己評価と概ね同じ評価とする。